

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	スタッフ主導の行事やレクリエーションになっている	行事計画を利用者と進めていくことで、楽しみのある生活にしていく。	現在行っている壁面作成や食事のレクリエーション等、計画や準備段階から利用者と一緒に進めていく。全体行事だけでなく、一人一人の能力に合わせた支援にも配慮する。日々の会話の中から、～がしたい。といった発言を記録に残していく。	12ヶ月
2	48	個別支援の意識が薄い			
3		(評価)全体的に利用者からの要望は少ないので、意見が出せるように「おでんの具といったら?」「正月は何を作った?」「これからは〇〇の時季じゃなー」など、色々な意見が出せるように聞き方に工夫をし、利用者の声を反映させながら進める事ができた。行事前には"〇月〇日は〇〇〇〇の日"と、ホワイトボード等に書き出すことで、利用者の興味を引くことができたと感じる。壁面の制作では利用者から、そろそろ終わりじゃないのか?と指摘を受けたり、作り方と一緒に考え進める事が出来た。個別支援では勉強会を開き、職員間で意見交換を行った。利用者一人一人の好きな事について意見交換を行い、どのような支援ができるのかを考えるきっかけとなった。	ヶ月		
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	57	利用者と過ごす時間の確保が不十分である	利用者の要望に合わせ、日々のスケジュールを柔軟に変更できる	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体に利用者の要望に合わせて、柔軟な対応をしていくよう説明。要望が聞かれたときには、リーダーやサブに報告してもらう。その時の状況に合わせてリーダー・サブは指示を出す。 ・利用者から要望が出やすいように、ゆっくり関わる時間を大切にするよう指導していく。 	12ヶ月
2	38	柔軟な対応が出来ていない			ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。